

『安全（製品安全・消費者安全）とSDGs分科会』 誰一人取り残されない持続可能な社会

主催：一般社団法人 PL研究学会・一般社団法人 PL対策推進協議会
共催：一般財団法人 電気安全環境研究所（JET）
後援：燕商工会議所 三条商工会議所 GSJapan



～三条・燕の地域活性化に向けた取り組み～

DIY・家庭菜園などの製品安全・消費者安全とSDGs



安全であることは全ての基本、その取り組みもスマート社会に即応した新たな安全対策が求められます。リチウム電池を利用したもの、ガソリンエンジンやカセットポンプの製品が誰でも簡単に手に入れることができるようになり事故が多発しています。

- ・ 製品事故に際し知識のない多くの人が泣き寝入りしています。
- ・ 製品リコールで大量の製品が廃棄され環境負荷を与えています。
- ・ 大規模リコールでは事業も存続しません。
- ・ 「製品事故未然防止・再発防止」を推進しましょう。

開催趣旨：

県央といわれる燕三条地域はいわゆる一次産業での作業道具から戦後の産業の発展に大きく影響を与えた金属加工技術を活か様々な分野に進出しています。地勢的にも日本の中央に位置し仲卸からホームセンターなどの流通小売り事業者が集積していることも大きな特徴です。この分科会では、製造、輸入販売、流通小売事業者そしてそれらの製品利用者の安全確保と使用済みの廃棄対策なども含めたSDGsの本質的な目的を理解し、電動工具、作業用機械などの電池化が進む中で、これからの社会での環境負荷低減と具体的な地域活性化を進めることを目的に地域の皆様と全国の方々にご案内しました。



開催日 2021年11月26日（金）
13:30～16:30

- ・ 会場参加定員80名 zoom参加100名
- ・ 参加費無料
- ・ 受付開始 13時30分
- ・ 開催方法：zoom配信併用によるハイブリッド



燕三条地場産業振興センター別館 リサーチコア7F マルチメディアホール
〒955-0092新潟県三条市須頃1-17

申し込み受付フォーム

お申し込みは右のQR
よりお願いします。



テーマ:DIY・家庭菜園資機材などの最新の規制と対策

開始13:30

1. 冒頭挨拶:「地域代表として」(社)PL対策推進協議会理事 長岡信治
2. 主催者代表挨拶 :「燕三条での開催について」PL研究学会代表理事 渡辺吉明
3. 共催者代表: (財)電気安全環境研究所(JET)桑原 崇:「当分科会について」
4. ~休憩10分(14:55~)
5. 「SDGsとProduct Liability」渡辺吉明発表及び地域の関係者との意見交換:
6. 株式会社ナガオカ.リコー代表取締役 長岡信治様、小林孝夫(PLアドバイザー)、三条印刷株式会社代表取締役社長 渋谷政道様、株式会社高儀 製品安全PJチームリーダー 坂井幸雄様
7. 「APLの紹介と取り組み」(社)PL対策推進協議会代表理事 山岸義彦
8. 終了挨拶 PL研究学会事務局長 渡辺欣洋

終了16:30予定

登壇者プロフィール



桑原 崇 一般財団法人電気安全環境研究所(略称:JET)サステナビリティオフィサー(電気製品安全センター副所長兼サステナビリティ推進室長)

(社)グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン:経営執行委員、分科会推進委員長、内閣府:地方創生SDGs官民連携:プラットフォーム:『安全とSDGs分科会』設立発起人、六甲アイランド地域振興会幹事 JETの本業である『法的義務としての製品安全対応』だけでなく、CSRを意識した調達対応の普及・裾野拡大、中小企業や消費者の意識向上に向け、積極的な啓発活動を行っている。



渡辺 吉明 (社)PL研究学会副会長 製品リコール研究部会長、製品リコール検討委員会副委員長 (社)PL対策推進協議会会長、TDNインターナショナル株式会社CEO

著作物:取扱説明書ガイドライン2016、最新!PL対策解説書2020、取扱説明書実務ガイド2020など
研究テーマ:1975消費者基本法に示された事業者の責務を達成するための研究を1994年から開始、最新のモバイルシステムを開発、R&Dスペシャリストとして経営コンサルティングを行なっている。



長岡 信治 株式会社ナガオカ.リコー代表取締役社長
(社)PL対策推進協議会理事
地域の金物関係の仲卸業としていち早くGS1標準と製品安全のスマート化のに注目、2015年よりGS1QRを利用したシステムを採用し取り組みを開始、(社)PL対策推進協議会理事



小林 孝夫 PLアドバイザー(インストラクター)長 (社)PL対策推進協議会理事
2007年より県央地域の事業者にPL対策を通し正しい製品安全対策の普及を進めおり、数多くの製品安全対策優良企業表彰制度で受賞実績がある。



坂井 幸雄 株式会社高儀
製品安全プロジェクトチームリーダー



渋谷 政道 株式会社三条印刷 代表取締役社長
(社)PL対策推進協議会賛助会員
地域の事業者との取引を通し2005年より取扱説明書や表示対策を通し、地域の事業者の製品安全対策の支援を行なっている。



山岸 義彦 東北工業大学非常勤講師、一般社団法人PL対策推進協議会代表理事、有限会社祥和舎代表取締役

みやぎ生活協同組合を退職後、取扱説明書の制作を中心にPL対策を普及するために有限会社祥和舎を設立、取説データを管理するトリセツデータナビの運営、東北工業大学を起点に地域の組織などと連携して消費者安全の普及啓発をしている。

- ・ お申し込みや参加に関するお問い合わせは事務局にて受け付けますが、できるだけ、公式サイト登録フォームをご利用ください。
- ・ 賛助会員などのお問い合わせ、PL検定などもご相談ください。
- ・ 当協議会(社)PL研究学会の下部組織で、学会活動の支援、学会の成果を産業界などに伝え、製品安全、特に製品事故未然防止・再発防止の取り組み支援を行なっています。」



一般社団法人PL対策推進協議会
事務局 〒982-0823 宮城県仙台市太白区恵和町35-28
TEL:050-6865-5180FAX:022-247-8042
c-japan@pl-taisaku.org



<https://pl-taisaku.org>
公式サイト